

第56事業年度事業報告書

自 令和 3 年 7 月 1 日
至 令和 4 年 6 月 30 日

一般財団法人 製粉振興会

第56事業年度事業報告

自 令和3年7月 1日
至 令和4年6月30日

1 理事会の開催

- (1) 令和3年8月3日 第181回理事会
 - ① 第55事業年度事業報告に関する件
 - ② 第55事業年度決算報告に関する件
 - ③ 公益目的支出計画実施報告書に関する件
 - ④ 定時評議員会招集に関する件
 - ⑤ 職務執行状況報告に関する件（報告）
- (2) 令和3年8月27日 第182回理事会（書面決議）
 - ① 理事長及び専務理事選定の件
- (3) 令和4年6月16日 第183回理事会
 - ① 第57事業年度事業計画に関する件
 - ② 第57事業年度予算に関する件
 - ③ 職務執行状況報告に関する件（報告）

2 評議員会の開催

令和3年8月21日 第87回評議員会

- ① 第55事業年度決算報告に関する件
- ② 評議員の選任に関する件
- ③ 理事の選任に関する件
- ④ 監事の選任に関する件
- ⑤ 第55事業年度事業報告に関する件（報告）
- ⑥ 公益目的支出計画実施報告書に関する件（報告）

3 小麦粉製造業の事業再編促進事業

本事業年度においては、転廃業を行う製粉企業（助成対象者）がなかったため、本年度の製粉企業からの拠出金については、前年度の拠出金残額と併せて、事業再編促進預り金として会計処理を行った。

4 小麦粉製造業の安全品質管理向上事業

安全品質管理施設の設置及び安全品質管理の認証を取得した製粉企業・工場について助成申請内容等を審査し、助成金を交付した。

安全品質管理施設の設置助成	17件 (3,177千円)
安全品質管理の認証取得助成	9件 (4,500千円)
計	26件 (7,677千円)

5 小麦粉に関する知識の啓発・普及と需要拡大に関する事業

(1) 需要拡大推進事業

- ① 下記小麦粉実需者各団体の需要拡大事業計画に基づき、各団体に事業費を交付した。

パン食普及協議会	全国製麺協同組合連合会
(一社)日本即席食品工業協会	全国乾麺協同組合連合会
(一社)日本パスタ協会	(一社)全国ビスケット協会
全国パン粉工業協同組合連合会	日本プレミックス協会
全国小麦粉分離加工協会	(一社)日本麺類業団体連合会

- ② (一社)栄養改善普及会が令和3年7月から令和4年4月の間に実施した食品と栄養のミニ移動教室(元気のみなもと小麦粉パワー)事業に協賛し、同普及会に事業費を交付した。

開催回数 20回 参加人数 548名

(2) 小麦粉に関する知識の啓発・普及

① 新聞、雑誌等による粉食の普及活動

- (ア) 小麦粉の普及、需要拡大を目的として、関係団体と連携して「コムギケーション倶楽部」のPR活動を行った。

20代～40代までの女性をターゲットに、コロナ禍で増える家庭内食に対応した小麦粉料理のレシピ提供を充実するためホームページの強化を行った。

また、引き続きInstagramを活用してレシピ付きの小麦粉料理の情報発信を行った。

- (イ) 小・中学生を対象として、小麦、小麦粉及び小麦粉加工品に係る基礎知識等の提供と小麦粉及び小麦粉加工品を使用した料理づくりをテーマとして、

新たに「食べて学ぼう！コナちゃん食育研究所」動画（4回）を作成し、毎日小学生新聞（3回）、月刊「News がわかる」（3回）との連携の下、YouTubeで配信した。

② 冊子及びパンフレット等の作成、配布

以下の冊子等を作成し、製粉企業等を通じ消費者等に幅広く配布した。

また、要望に応じて学校へも配布するとともに、消費者団体等の各種行事の際に参加者に配布した。

○ 冊子

「小麦粉の魅力（再改訂版）」、「話題のバスケット小麦粉とパン・メン・菓子・料理」、「小麦・小麦粉の科学と商品知識」

特に、「小麦粉の魅力」については、14年ぶりに再改訂を行い、製粉企業各社に加えて全国の行政、関係機関・団体、高等学校、大学、公立図書館に配布した。（13,000部）

○ パンフレット

「ぼくとわたしの「小麦粉」自由研究」、「小麦粉のハンドブック（第2次改訂版）」、「元気のみなもと小麦粉パワー」、「小麦粉にはどんな種類があるの?」、「小麦粉ってなあに？」

○ リーフレット

「小麦粉と私たちの暮らし」、「小麦粉は豊かな食事のコンダクター」、「コナちゃん4つのお願い」、「小麦粉の種類と用途」、「元気のみなもと小麦粉パワー」

○ その他

“コナちゃんバッジ” “コナちゃん紙バッグ” “コナちゃんエプロン”

③ 製粉振興会ホームページ「小麦粉のはなし」による情報提供

ホームページを15年ぶりに全面刷新し、セキュリティの強化及び会員ページの設置とともに、「小麦粉の基礎知識」（製造工程と生産・流通、小麦の加工と製品、小麦粉の科学等）及び「子供たちのコーナー」（コナちゃんねる<YouTube>、雑誌・新聞掲載記事等）などのコーナーを設置し情報を提供した。

④ 製粉会館1階の「製粉振興会PRコーナー」における展示

小麦、小麦粉見本とともに、パンの製造工程を、写真、イラストにより解説したテクナノメーション（動いて見える図）パネル「コナちゃんといっしょに、

パンができるまでを見学しよう。」及びパネル「小麦粉の種類と用途」を展示した。また、時節に応じて乾麺、パスタ、プレミックス等についての製品見本、写真・パネル等を展示した。

- ⑤ 「輸入小麦の価格改定」について、日本経済新聞夕刊と日経MJに啓発広告を2回（令和3年11月5日、8日及び令和4年5月23日、30日）にわたって行った。

6 教育、広報事業

(1) 製粉教室の開催

新入社員等の教育を目的とする第58回「製粉教室」を、例年の半数程度の受講者に絞るなど新型コロナウイルス感染症防止の十分な対策を講じ、令和4年5月30日から6月7日まで開催し、20の製粉企業から36名の受講者が参加した。講義及び実習テーマと講師は次のとおりである。

麦をめぐる事情について	農林水産省農産局農産政策部 貿易業務課長	萩原英樹
麦の生産をめぐる状況について	農林水産省農産局農産政策部穀物課 課長補佐（麦生産班担当）	福田満
製粉産業の現状と社会的役割	製粉協会専務理事	佐々木康雄
製粉機械の原理と最近の動向	ビューラー社 ミシガリソリューション部マネージャー	金子亘
パン産業の概要	(一社)日本パン工業会専務理事	阿部勲
プレミックス製造業の概要	株式会社ニップン生産技術第1部 チームマネージャー	林田武雄
パスタ産業について	マ・マーマカロニ株式会社 取締役生産本部本部長	池田雅志
ビスケット製造業の概況	(一社)全国ビスケット協会	井上琢也
即席めん概論及び最近のトピックス	(一社)日本即席食品工業協会 技術部長	舟田修平
海外の製粉会社の動向と製粉企業における品質保証と研究開発	(一財)製粉振興会 参与	長尾精一
製めん実習	日清製粉株式会社技術開発本部 セールスサポートチーム	松岡芳宏
ケーキ・製パン実習	日清製粉株式会社技術開発本部 新製品開発チーム	関靖彦
小麦・小麦粉の特性と試験法	製粉協会 製粉研究所 所長	明石肇

ICTを活用した新しい働き方	NTTコムソリューションズ株式会社 ICTイノベーション部門 部門長	倉田正芳
めん類製造業の概況について	日清製粉株式会社技術開発本部 新製品開発チーム チームリーダー	津田恭征
製パンを科学する	(一社)日本パン技術研究所 所長	井上好文
製粉企業の原価計算	千葉製粉株式会社管理本部 取締役執行役員 管理本部長	西澤肇
食品の安全性	(一社)食品産業センター 技術環境部長	阿部徹
食品表示制度の概要	公立大学法人宮城大学 名誉教授	池戸重信

(2) 製粉講習会の開催

製粉講習会については、新型コロナウイルス感染症防止の十分な対策の下、会場及びオンライン配信を併用し、令和4年3月22日、東京において、以下のテーマ、講師により開催し、製粉企業等から会場・オンライン合わせて約300名の受講者が参加した。

① コロナ禍後を見据えた海外の製粉及び関連業界の動向と戦略

(一財)製粉振興会 参与 長尾精一氏

② SDGs時代の食料・食品産業

東京農業大学特命教授 末松 広行氏

(3) 「製粉振興」の発行

当会の行う事業と製粉企業の発展に寄与する事項について広報を行うため、編集委員会を隔月に開催し、「製粉振興」(第613号から618号まで)を発行して製粉関係者等に配布した。

7 製粉協同組合等が行う事業への支援

(1) 全国及び地域の製粉協同組合等が実施する構造改善推進のための事業に対し支援を行った。(16団体(5,998千円))

(2) 地域組合等が行う玄麦・小麦粉及び製めんの品質試験(九州製粉協同組合)、小麦粉を中心とした料理講習会(九州製粉協同組合)事業に対して支援を行った。

(371千円)

8 その他

麦作振興の推進活動を行う国内麦生産流通改善連絡協議会（事務局：全国農業会議所）のメンバーとして、全国麦作共励会行事の開催に協力し、中央審査会（令和3年12月24日）に参加した。

なお、昨年につき本年も、中央表彰式は中止となった。

事業報告書の付属明細

付属明細書には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事項（事業報告の内容を補足する重要な事項）を記載することとされていますが、第56事業年度は該当する事項はありません。

その他公表資料

第56事業年度

○ 小麦粉製造業の事業再編促進事業

・助成件数 0件 ・助成金額 0千円

○ 小麦粉製造業の安全品質管理向上事業

助成対象者	助成内容
日東富士製粉株式会社	安全品質管理施設助成
江別製粉株式会社	〃
横山製粉株式会社	〃
府金製粉株式会社	〃
東日本産業株式会社	〃
株式会社小川製粉	〃
阿部製粉株式会社	〃
セントラル製粉株式会社	〃
株式会社内外製粉	〃
奥本製粉株式会社	〃
柄木田製粉株式会社	〃
旭製粉株式会社	〃
太陽製粉株式会社	〃
横山製粉株式会社	安全品質管理認証取得等助成
株式会社小川製粉	〃
阿部製粉株式会社	〃
セントラル製粉株式会社	〃
旭製粉株式会社	〃
吉原食糧株式会社	〃
太陽製粉株式会社	〃
鳥越製粉株式会社	〃